



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場会社名 AGS株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3648 URL <https://www.ags.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 俊樹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画部長 (氏名) 石原 清彦 TEL 048-825-6079
 定時株主総会開催予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年6月4日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	19,942	1.4	714	△13.1	750	△13.2	475	△12.6
2019年3月期	19,666	1.0	822	0.4	863	△0.0	544	△4.6

(注) 包括利益 2020年3月期 386百万円 (△16.4%) 2019年3月期 462百万円 (△42.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	26.72	—	4.0	4.5	3.6
2019年3月期	30.57	—	4.7	5.1	4.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 ー百万円 2019年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	16,557	11,991	72.4	673.82
2019年3月期	17,004	11,816	69.5	663.25

(参考) 自己資本 2020年3月期 11,991百万円 2019年3月期 11,816百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,655	△624	△704	3,944
2019年3月期	1,988	△1,051	△679	3,617

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00	195	36.0	1.7
2020年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00	195	41.2	1.6
2021年3月期(予想)	—	5.50	—	5.50	11.00		38.4	

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	18,000～20,000	△9.7～0.3	580～720	△18.9～0.7

(注) 2021年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。詳細は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	17,845,932株	2019年3月期	17,845,932株
② 期末自己株式数	2020年3月期	49,590株	2019年3月期	29,752株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	17,812,071株	2019年3月期	17,817,802株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。
- ・当社は、2020年5月29日（金）に投資家向け説明会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により中止となりました。資料等については、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益及び包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、自然災害や消費税増税による一時的な落込みに対する政府や日銀の各種政策の効果もあり、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移してまいりましたが、2019年12月に発生した新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延による影響が懸念され、2020年3月における足下の景気は大幅に下押しされているほか、先行きについても極めて厳しい状況が続くものと予想されております。

当社グループが属します情報サービス産業におきましては、競争力強化や生産性向上等を目的としたIT投資に加え、デジタルトランスフォーメーション(DX)への対応の必要性から、レガシーシステムの刷新、クラウドサービスへの移行、業務プロセスの効率化や自動化などのシステム投資意欲の高まりにより堅調に推移してまいりました。一方、今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるIT投資計画の見直し・抑制などについて、十分に注視していく必要がございます。

このような経営環境のもと、当社グループは、経営目標である「持続的に成長可能な経営基盤の構築」の更なる前進を図るべく、長期経営計画「Challenge 2021セカンドステージ」の各種施策の実現に向けて、AGSグループの「グループシナジー効果の発揮」や中長期的な「競争力の強化」に注力し、新規事業・新規サービスの創出、既存サービスの改善及び働き方改革の推進など、事業構造の改革に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、情報処理サービス及びシステム機器販売の増収などにより、売上高は19,942百万円(前連結会計年度比1.4%増)となりました。

利益面では、人件費などの一般管理費の増加により、営業利益は714百万円(前連結会計年度比13.1%減)、経常利益は750百万円(同13.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は475百万円(同12.6%減)となりました。

セグメント別の業績に関しては以下のとおりであります。

(情報処理サービス)

自治体向けIDC運用サービス案件の増加などにより、売上高は10,445百万円(前連結会計年度比2.8%増)、一方、アウトソーシングサービスにおける新システムへの移行作業増加などにより、セグメント利益は1,402百万円(同3.4%減)となりました。

(ソフトウェア開発)

自治体向けソフトウェア開発案件の増加などにより、売上高は5,515百万円(前連結会計年度比0.4%増)、セグメント利益は751百万円(同11.6%増)となりました。

(その他情報サービス)

公共団体向け機器保守案件の減少などにより、売上高は2,254百万円(前連結会計年度比6.8%減)、一方、セグメント利益は利益率の向上などにより290百万円(同35.3%増)となりました。

(システム機器販売)

一般法人向け機器販売が増加したことなどにより、売上高は1,727百万円(前連結会計年度比8.1%増)、セグメント利益は15百万円(同46.4%増)となりました。

〈セグメント別売上高〉

セグメント	2019年3月期 (前連結会計年度)		2020年3月期 (当連結会計年度)		前連結会計年度比	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
情報処理サービス	10,158	51.7	10,445	52.4	286	2.8
ソフトウェア開発	5,491	27.9	5,515	27.6	23	0.4
その他情報サービス	2,418	12.3	2,254	11.3	△163	△6.8
システム機器販売	1,598	8.1	1,727	8.7	129	8.1
合計	19,666	100.0	19,942	100.0	275	1.4

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は、現金及び預金が327百万円増加の一方、リース資産が312百万円、投資有価証券が227百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比446百万円減少して16,557百万円となりました。

負債合計は、リース債務が前連結会計年度末比319百万円、買掛金が231百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比621百万円減少して4,565百万円となりました。

純資産合計は、剰余金の配当196百万円による減少の一方、親会社株主に帰属する当期純利益475百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末比174百万円増加して11,991百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、資金）は、前連結会計年度末に比べ327百万円増加し、3,944百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は、1,655百万円（同16.8%減）となりました。

増加要因の主なものは、減価償却費1,298百万円、税金等調整前当期純利益737百万円を計上したことなどによるものです。また減少要因の主なものは、法人税等の納付251百万円、仕入債務の減少231百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は、624百万円（同40.7%減）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出469百万円、無形固定資産の取得による支出259百万円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は、704百万円（同3.6%増）となりました。

これは、リース債務の返済による支出485百万円、配当金の支払196百万円等によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	69.5	72.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	76.5	86.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.9	0.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	41.5	39.5

自己資本比率： 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率： 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率： 有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ： キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、情報処理サービス案件の増加などにより売上高・利益とも、前年比増加を見込んでおりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大による今後の影響から下振れする可能性もあり、通期（2021年3月期）の連結の業績見通しは以下のとおりであります。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大による、今後の当社業績への影響につきましては、現在精査中でありませす。より詳細な業績等への影響については、判明次第、適切に公表してまいります。

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
連結	18,000~20,000	△9.7~0.3	580~720	△18.9~0.7

※上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、状況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,867,225	4,194,254
受取手形及び売掛金	3,040,166	2,908,768
商品	83,582	34,144
仕掛品	103,177	52,094
原材料及び貯蔵品	14,936	13,311
その他	406,404	454,730
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	7,515,489	7,657,298
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,263,125	4,325,264
減価償却累計額	△2,278,837	△2,375,783
建物及び構築物 (純額)	1,984,287	1,949,481
機械装置及び運搬具	2,203,987	2,343,260
減価償却累計額	△1,599,782	△1,788,084
機械装置及び運搬具 (純額)	604,204	555,175
工具、器具及び備品	690,019	703,091
減価償却累計額	△523,643	△556,205
工具、器具及び備品 (純額)	166,376	146,885
土地	1,572,515	1,572,515
リース資産	2,367,404	2,276,615
減価償却累計額	△1,028,325	△1,137,706
リース資産 (純額)	1,339,079	1,138,909
建設仮勘定	—	126,540
有形固定資産合計	5,666,464	5,489,507
無形固定資産		
ソフトウェア	900,373	827,164
リース資産	446,664	333,980
その他	60,658	50,932
無形固定資産合計	1,407,696	1,212,078
投資その他の資産		
投資有価証券	1,720,847	1,493,587
繰延税金資産	150,101	174,665
その他	547,472	534,121
貸倒引当金	△4,022	△4,022
投資その他の資産合計	2,414,398	2,198,351
固定資産合計	9,488,559	8,899,937
資産合計	17,004,048	16,557,236

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	843,710	612,274
リース債務	483,301	458,379
未払費用	971,792	919,650
未払法人税等	155,059	156,489
受注損失引当金	3,738	—
製品保証引当金	33,075	27,403
その他	828,653	844,041
流動負債合計	3,319,331	3,018,238
固定負債		
リース債務	1,377,509	1,083,254
退職給付に係る負債	159,132	154,390
長期未払金	217,711	196,059
その他	113,748	113,748
固定負債合計	1,868,102	1,547,452
負債合計	5,187,433	4,565,691
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,431,065	1,431,065
資本剰余金	506,065	506,065
利益剰余金	9,405,900	9,683,344
自己株式	△26,957	△39,899
株主資本合計	11,316,074	11,580,576
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	508,080	417,184
退職給付に係る調整累計額	△7,538	△6,216
その他の包括利益累計額合計	500,541	410,967
純資産合計	11,816,615	11,991,544
負債純資産合計	17,004,048	16,557,236

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	19,666,681	19,942,445
売上原価	15,398,823	15,606,208
売上総利益	4,267,857	4,336,237
販売費及び一般管理費	3,445,778	3,621,491
営業利益	822,079	714,745
営業外収益		
受取利息	232	298
受取配当金	36,715	44,433
補助金収入	38,439	13,364
その他	14,536	19,472
営業外収益合計	89,924	77,569
営業外費用		
支払利息	47,890	41,888
その他	239	193
営業外費用合計	48,130	42,081
経常利益	863,873	750,233
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	25,033	5,038
投資有価証券売却損	—	7,374
特別損失合計	25,033	12,412
税金等調整前当期純利益	838,839	737,821
法人税、住民税及び事業税	261,697	247,757
法人税等調整額	32,471	14,102
法人税等合計	294,168	261,859
当期純利益	544,671	475,962
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	544,671	475,962
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81,531	△90,896
退職給付に係る調整額	△1,112	1,322
その他の包括利益合計	△82,643	△89,573
包括利益	462,027	386,388
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	462,027	386,388
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,431,065	506,065	9,057,849	△139	10,994,841
当期変動額					
剰余金の配当			△196,140		△196,140
親会社株主に帰属する 当期純利益			544,671		544,671
自己株式の取得				△36,241	△36,241
自己株式の処分		△479		9,423	8,944
自己株式処分差損の振替		479	△479		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	348,051	△26,818	321,232
当期末残高	1,431,065	506,065	9,405,900	△26,957	11,316,074

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	589,611	△6,426	583,184	11,578,025
当期変動額				
剰余金の配当				△196,140
親会社株主に帰属する 当期純利益				544,671
自己株式の取得				△36,241
自己株式の処分				8,944
自己株式処分差損の振替				—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△81,531	△1,112	△82,643	△82,643
当期変動額合計	△81,531	△1,112	△82,643	238,589
当期末残高	508,080	△7,538	500,541	11,816,615

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,431,065	506,065	9,405,900	△26,957	11,316,074
当期変動額					
剰余金の配当			△196,034		△196,034
親会社株主に帰属する 当期純利益			475,962		475,962
自己株式の取得				△22,274	△22,274
自己株式の処分		△2,483		9,332	6,849
自己株式処分差損の振替		2,483	△2,483		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	277,444	△12,941	264,502
当期末残高	1,431,065	506,065	9,683,344	△39,899	11,580,576

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	508,080	△7,538	500,541	11,816,615
当期変動額				
剰余金の配当				△196,034
親会社株主に帰属する 当期純利益				475,962
自己株式の取得				△22,274
自己株式の処分				6,849
自己株式処分差損の振替				—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△90,896	1,322	△89,573	△89,573
当期変動額合計	△90,896	1,322	△89,573	174,929
当期末残高	417,184	△6,216	410,967	11,991,544

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	838,839	737,821
減価償却費	1,284,002	1,298,713
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3	0
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	3,738	△3,738
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,742	△5,672
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△6,525	△2,759
長期未払金の増減額 (△は減少)	△22,316	△21,652
受取利息及び受取配当金	△36,947	△44,731
補助金収入	△38,439	△13,364
支払利息	47,890	41,888
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	7,374
固定資産除売却損益 (△は益)	25,033	5,037
売上債権の増減額 (△は増加)	204,265	131,398
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△34,233	90,672
仕入債務の増減額 (△は減少)	△170,757	△231,436
未払費用の増減額 (△は減少)	7,343	△52,141
その他	83,320	△47,337
小計	2,183,474	1,890,071
利息及び配当金の受取額	36,947	44,726
利息の支払額	△47,890	△41,888
補助金の受取額	38,439	13,364
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△222,309	△251,052
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,988,661	1,655,222
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△520,757	△469,295
無形固定資産の取得による支出	△473,043	△259,812
投資有価証券の取得による支出	△240	△10,411
投資有価証券の売却による収入	—	100,075
その他	△57,650	15,355
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,051,691	△624,088
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△447,612	△485,721
自己株式の取得による支出	△36,241	△22,274
配当金の支払額	△196,057	△196,130
財務活動によるキャッシュ・フロー	△679,912	△704,125
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	257,057	327,007
現金及び現金同等物の期首残高	3,359,995	3,617,053
現金及び現金同等物の期末残高	3,617,053	3,944,060

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会及び経営会議並びに予算委員会等において、業績の分析を定期的に行っているものであります。

当社グループは製品・サービスごとに戦略を立案し、事業活動を展開しています。従って、当社グループは、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「情報処理サービス」、「ソフトウェア開発」、「その他情報サービス」及び「システム機器販売」の4つを報告セグメントとしています。

各セグメントの内容は以下のとおりであります。

(1) 情報処理サービス

受託計算サービス、IDCサービス、クラウドサービス、BPOサービスなど

(2) ソフトウェア開発

ソフトウェア開発及びソフトウェア開発に係わるコンサルティング業務など

(3) その他情報サービス

パッケージ販売、ハード保守、人材派遣など

(4) システム機器販売

システム機器、帳票、サプライ品などの販売

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1、 2、3、4	連結財務諸 表計上額 (注) 5
	情報処理 サービス	ソフトウェ ア開発	その他情報 サービス	システム 機器販売			
売上高							
外部顧客への売上高	10,158,428	5,491,358	2,418,072	1,598,822	19,666,681	—	19,666,681
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,158,428	5,491,358	2,418,072	1,598,822	19,666,681	—	19,666,681
セグメント利益	1,452,738	673,242	214,972	10,489	2,351,442	△1,529,363	822,079
セグメント資産	9,306,499	2,495,643	907,083	854,786	13,564,012	3,440,036	17,004,048
その他の項目							
減価償却費	1,042,279	187,532	6,731	409	1,236,952	47,050	1,284,002
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	622,198	180,167	3,368	205	805,939	76,183	882,122

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,529,363千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,529,363千円
であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント資産の調整額3,440,036千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産3,440,036千円であ
ります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない投資有価証券等であります。
3. 減価償却費の調整額47,050千円は、各報告セグメントに帰属しない本社における減価償却費等であります。
4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額76,183千円は、各報告セグメントに帰属しない本社におけ
る設備投資額等であります。
5. セグメント利益は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1、 2、3、4	連結財務諸 表計上額 (注) 5
	情報処理 サービス	ソフトウェ ア開発	その他情報 サービス	システム 機器販売			
売上高							
外部顧客への売上高	10,445,163	5,515,350	2,254,107	1,727,823	19,942,445	—	19,942,445
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,445,163	5,515,350	2,254,107	1,727,823	19,942,445	—	19,942,445
セグメント利益	1,402,961	751,316	290,780	15,352	2,460,411	△1,745,666	714,745
セグメント資産	8,358,238	2,571,915	910,719	633,824	12,474,698	4,082,538	16,557,236
その他の項目							
減価償却費	1,034,978	199,155	5,192	513	1,239,840	58,873	1,298,713
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	359,045	289,448	5,988	3,354	657,836	89,411	747,248

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,745,666千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,745,666千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント資産の調整額4,082,538千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産4,082,538千円であり、主に報告セグメントに帰属しない投資有価証券等であります。
3. 減価償却費の調整額58,873千円は、各報告セグメントに帰属しない本社における減価償却費等であります。
4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額89,411千円は、各報告セグメントに帰属しない本社における設備投資額等であります。
5. セグメント利益は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

b. 関連情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

海外売上高がないため該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社りそなホールディングス	3,004,645	情報処理サービス、ソフトウェア開発、 その他情報サービス、システム機器販売
エヌ・ティ・ティ・データ・ソフィア 株式会社	2,775,041	情報処理サービス、ソフトウェア開発、 その他情報サービス、システム機器販売

(注) 株式会社りそなホールディングスにつきましては、属する関係会社の売上高を集計して記載しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

海外売上高がないため該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社りそなホールディングス	3,201,113	情報処理サービス、ソフトウェア開発、 その他情報サービス、システム機器販売
エヌ・ティ・ティ・データ・ソフィア 株式会社	2,684,439	情報処理サービス、ソフトウェア開発、 その他情報サービス、システム機器販売

(注) 株式会社りそなホールディングスにつきましては、属する関係会社の売上高を集計して記載しております。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	663.25円	673.82円
1株当たり当期純利益金額	30.57円	26.72円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	11,816,615	11,991,544
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
(うち非支配株主持分)	(—)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	11,816,615	11,991,544
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	17,816,180	17,796,342

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	544,671	475,962
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	544,671	475,962
期中平均株式数(株)	17,817,802	17,812,071

(重要な後発事象)

該当事項はありません。